

復興祈願写経 義援金寄付報告

総額三、九七七、七五七円 広島県、大阪府、北海道へ



平成三十年は、日本各地において大きな災害が発生し、被災地では今なお、復興に向けての歩みを続けておられます。

公益財団法人日本書道教育学会では、平成三十年七月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震の被災地の復興と被災者への生活支援の一助になればとの思いから、不二誌を通じて会員の皆様に、復興支援活動へのご協力を呼びかけ、「復興祈願写経」と「復興祈願チャリティー作品展」を実施いたしました。多くのご賛同、ご協力をいただきましたことに深く感謝し、ここに詳細をご報告いたします。

「復興祈願写経」では、平成三十年八月から平成三十一年一月までに受け付けた納経料を全て義援金とし、半年間の納経巻数は六、四八五巻、志納金及び納経料の総額は三、四九四、七五七円となりました。

新和様・漢字造型書作家協会選抜展及び色紙展は、「復興祈願チャリティー作品展」とし、展示作品を頒布、両展の頒布金四八三、〇〇〇円を義援金とさせていただきます。

そしてこれらの取り組みで寄せられた義援金合計三、九七七、七五七円を三等分に振り分け、広島県、大阪府、北海道の各道府県に寄付させていただきますました。

各被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げますとともに、ご協力いただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

公益財団法人 日本書道教育学会

理事長 石橋 桂一